

達

(安城東高校)
同窓会報

第32号

発行所
愛知県立安城東高等学校
同窓会

印刷所
安城印刷株式会社

今号の内容

- ごあいさつ P2
- 恩師のたより P3~4
- 総会のお知らせ P5
- 教育実習生、放送部が県大会で優秀賞 P6
- 進路について P7
- 部活動、会計報告等 P8



トピックス 30年前の「安城東校生 草刈り」脚光。

30年前の能登に思いを馳せて

6回生 鳥山浩一

私たち6回生から修学旅行の行き先が、それまでの中国地方から能登半島の輪島を中心とする行程へと変わった。当時安城東高校の修学旅行は勤労体験が特色であり、5回生までは大山のふもとにある香取開拓団で酪農作業を行っていた。東高へ入学し、先輩方の修学旅行の話から、私たちもその大山に行くものだと思っていた。それがある日突然、6回生からは修学旅行の行き先を変更すること。聞けば能登半島。私自身小学校入学前に家族旅行で訪れた程度で、どんなところかほとんどわからなかった。中国地方と比べると近場となって、なんだか残念な思いもあった。詳しい内容を聞くと、修学旅行の中心は輪島にある千枚田の草刈。千枚田という棚田の維持は非常に労力が必要で、後継者不足から休耕地が増え、雑草で景勝地としては台無しの状態になってしまっている。それを修学旅行で助けに行くということだった。少し前向きな気持ちになった。

いくら「日本のデンマーク」安城にある高校といっても、鎌をろくに握ったことのない者がほとんどであった。旅行前には何度か学校周辺で鎌を使った草刈練習も行った。

さて、旅行本番。まだまだ勤労体験型の修学旅行が珍しく、テレビや新聞の記者が同行していた。「緑の十字軍」として囃されたことを覚えている。私たち後半組は運がいいのか悪いのか、取材される班ではなかったので、記者はほとんどいなかった。だから、自由奔放に草刈がやれた。草刈が終わった後、刈った草の山に仲間を埋めたりもした。(少し取材された組がうらやましかった。)能登の皆さんは、非常に親切で温かく私たちを迎えてくれた。わら草履作りでは地元のおじいさん・おばあさんから優しく作り方を教えてもらい、触れ合うことができた。宿泊したホテルでは、御陣乗太鼓の演奏を間近で聴き、その迫力に圧倒された。修学旅行後も何度かテレビで演奏を拝見し、能登が身近な存在に思えた。

だが、最近私たちの草刈の活動を記念した記念碑が撤去されるかもしれないとのニュースを知った。記念碑まで建てていただいた能登の皆さんへの感謝の気持ちと、記念碑が撤去されるかもしれない悲しい気持ちが交錯した。できれば私たちの10年間の活動の記しを残してほしい。そのためにも美しい景観の千枚田に再び足を運ぶなどして輪島とのつながりを持てたらと思う。



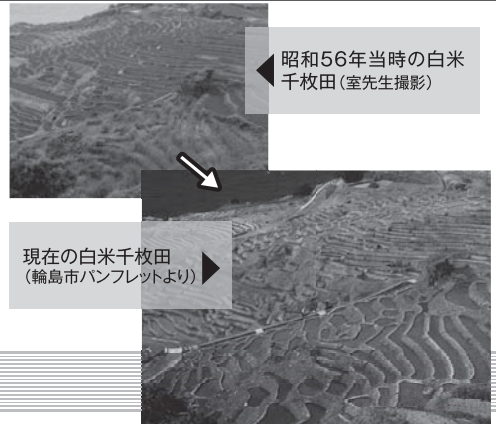
- 1回生～5回生 中国地方方面 【1回生】秋芳洞(萩)→津和野(森鶴外・西周の旧宅)→松江(神魂神社八雲旧宅)→大山、香取開拓団→岡山(テールマナー後楽園)
- 6回生～15回生 能登方面 【6回生】1日:金沢兼六園、千里浜、能登金剛・巖門→2日:輪島市内(キリコ会館、稲忠漆芸館)、岬自然歩道、祿剛崎・狼煙灯台→3日:千枚田、わら細工、時国家→4日:輪島朝市
- 16回生～32回生 クルージング 【16回生】明日香路サイクリング→クルージング→栗林公園→天保山ハーバービレッジ
- 33回生～ 中国地方方面 広島→神戸→京都

千枚田とつながる会「One <輪安>友会」が発足しました!

能登の白米(しろよね)千枚田が、2011年に世界農業遺産に登録されました。その陰には、1982年(昭和57年)から91年まで、延べ4500人の東高の生徒が、修学旅行の勤労体験学習として草刈奉仕をしたことで、長年農業の担い手不足で荒れていた千枚田が復興したという事実がありました。この東高生徒の貢献に対し、昨年輪島の関係者から東高に感謝状が贈られ、この4月には輪島市にも、東高のある安城市との交流を目的とした「あんじょう友の会」が、商工会議所やロータリークラブ、朝市組合、観光協会などの関係者で結成されました。これを受け安城側でも、まずは東高の学校、教員OB、PTA、同窓会で輪島とつながる会「One <輪安>友会」が6月に発足しました。

今後、広く会員を募集し、商工会議所や青年会議所、農協関係者などを巻き込んで、市民ぐるみの交流ができるように活動していく予定です。両市をつなぐきっかけとなる草刈奉仕をした6回生～15回生は勿論のこと、碧海野会会員の皆さんにも是非とも、「One <輪安>友会」に加わっていただき、一緒になって輪島と交流していただければ幸いです。

「One <輪安>友会」の会員募集については、追って碧海野会のHPでも公開していきます。



「One <輪安>友会」からのお知らせ

「One <輪安>友会」設立総会 開催のご案内

碧海野会会員皆様には、既にご承知のように、安城東高校の能登千枚田勤労体験修学旅行が高い評価を受け、大きく実を結ぶことになりました。30年以上も前の奉仕活動が、世界農業遺産という素晴らしい結果となって、母校の名声を高めたことは非常に嬉しいことです。能登・輪島では、安城東高校の貢献に対する感謝の意味をこめて、「あんじょう友の会」が組織され、今後、輪島市と安城市との交流が進められようとしています。それに応え、安城においても発起人を中心として、今回「わじま:あんじょう友の会—One<輪安>友会」の発足が検討され、下記のように、その設立総会開催の運びとなりました。

つきましては、碧海野会会員の皆様が多数参加して、今後の活動の中心として活躍してもらえれば幸いです。

■日時:平成25年8月24日(土) 午前10時30分より

■場所:安城市商工会議所 大会議室
(安城市桜町16-1 電話0566-76-5175)

今秋には輪島へ!

今後のOne友会の予定としては、今年10月に輪島への交流ツアー(日帰り)を計画しています。直接千枚田で奉仕活動を行った会員の皆様はじめ、多くの碧海野会会員がお互いに誘い合って、能登輪島への小旅行を楽しみましょう。詳細については、追ってこのHP上でも公開していきます。

One友会事務局 室 良雄(碧海野会特別会員)

ごあいさつ

新たなステージへ

同窓会長 浅井 浩一

——農業の担い手不足で長年荒れていた「白米千枚田」の復興に、修学旅行で赴いた安城東高校の生徒たちが貢献した30年前の出来事がきっかけで、この春にわかに市民レベルの友好交流が盛り上がり始めた。一昨年、千枚田一帯の「能登の里山里海」が国内初の世界農業遺産に登録されたことであらためて生徒たちに光が当たり、輪島市に「あんじょう友の会」が誕生した。——



ご覧になった方も多いと思います。5月10日の中日新聞西三河版の記事です。東高では、1982年(昭和57年)の6回生から15回生まで、延べ4500人が、修学旅行の勤労体験として、この千枚田の草刈奉仕(「草刈十字軍」と呼ばれた)をしました。それが今になって実を結び、世界農業遺産へ登録されたことで、昨年能登の関係者の皆さんから東高に感謝状が届きました。

毛沢東はかつて、「水を飲む人は井戸を掘った人を忘れない」と言いましたが、世界農業遺産の登録までには、我々のささやかな奉仕以上に、その後地元の皆さんの大変なご苦労があったと想像します。にもかかわらず東高生への「恩」を忘れなかった能登の皆さんに改めて頭が下がる思いです。

そこで、この輪島の「あんじょう友の会」の発足を受け、安城側でも、千枚田とつながる会「One<輪安>友会」がこのほど発足しました。会員は今のところ、東高の学校関係、PTA関係、碧海野会が中心ですが、今後、多くの市民の皆さんのご賛同を頂き会員数を増やしながら、輪島市との民間交流を深めていこうとしています。

実際に草刈り十字軍に参加した6回生～15回生の皆さん始め、碧海野会会員の皆さんにも是非とも趣旨にご賛同いただき、多くの皆さんがOne友会に入会して頂ければ幸いです。

さて、安城東高校は、再来年の2015年には創立40周年を迎えます。碧海野会会員も4回生以上が50歳台、14回生以上が40歳台に入り、社会的責任が重くなると共に、職場や地域活動での発言力も増してきています。今後益々、碧海野会に対する地域社会からの期待が大きくなっていくことでしょう。

一方母校も、一昨年のプラスバンドの全国大会出場に続き、今年は放送部が全国大会へ出場するなど、部活動の面でも素晴らしい活躍をしており、我々碧海野会にとっても大変喜ばしいことです。この40周年を次の節目として、碧海野会のネットワークを更に強固なものにしていくと同時に、母校や在校生をしっかりとサポートできるよう、財政面の健全化を図っていく必要があります。そのためには、昨年からお伝えしているように、「達」の発送の頻度と対象を見直すと共に、碧海野会からの情報発信の手段としての碧海野会HPのコンテンツをより充実したものにし、例えば、SNSを活用した会員同士のコミュニケーションの場の提供など、今後積極的に検討していきたいと思っています。

これまで、安城東高校という範疇での繋がりがだった碧海野会のネットワークが、遂にその枠を超え、新たなステージへ広がっていく予感を感じています。One友会は、そのひとつの例とも言えるでしょう。会員皆さんの一層のご理解とご支援をお願いすると共に、今後、碧海野会そのものが進化を遂げ、地域社会を支える太い柱のひとつになることを信じて疑いません。

キャリア教育の充実

校長 杉浦 孝夫

碧海野会の皆様には、平素より母校へ思いを寄せていただき、また、物心両面にわたりご支援をいただきまして誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。

本校も開校から38年目を迎え、創立40周年に向けて検討を始める時期になってきました。卒業生は、この春で13,000名を超え、芸術や科学技術の分野をはじめ、様々な民間企業、教育や自治体関係など多方面で活躍をしています。校長室には、各方面から同窓生の活躍している様子が耳に入ってきています。



そのような中、6回生から15回生までの約4,500人が10年間にわたって行った、輪島白米(しろよね)千枚田での草刈り修学旅行がにわかに脚光を浴びています。平成23年末に千枚田が、「能登の里山里海」として日本で最初の世界農業遺産に登録されたことにより、現在、輪島には多くの観光客が押し寄せているそうです。後継者不足から存続の危機に陥っていた千枚田が復活できたのは安城東高校のおかげということで、地元では「あんじょう友の会」が結成され、安城市との交流を目指して活動を行っています。一方、安城でも初代校長の坪田要三先生をはじめ、当時、企画や運営にあたった先生方が中心となって輪島市との交流の道を探っています。関わった同窓生の皆さん、千枚田が今どんな様子なのかを確かめに、是非一度輪島を訪れてみてはいかがでしょうか。

さて、生徒たちは、学習、部活動、各種行事に熱心に取り組み、大きな成果をあげています。6月に行われた東校祭・体育大会では、縦割り8団の団長が中心となり、例年にない盛り上がりを見せてくれました。部活動では、放送部がこの夏の全国総合文化祭に出場します。正門横のフェンスに、同窓会の援助を頂いて制作した、『祝 全国総合文化祭出場 放送部』という横断幕が掲げられています。生徒たちの励みにもなっており大変感謝しております。学習面でも「達」の精神で、最後まで頑張り抜き良い成果を残しています。

ところで、近年、教育現場では、キャリア教育という言葉が盛んに使われるようになりました。長い人生を豊かに送るためには、学力を伸ばすだけでなく、幅広い教養やコミュニケーション能力、更に広く人間的な魅力がより重視される時代になってきました。本校では昨年からは進路指導部が企画して、「キャリア座談会」という企画を立ち上げました。PTAや同窓生の方に講師をお願いして、人生観や職業人としての在り方、社会人として求められる人間力などを座談会形式で学ばせたいと考えています。昨年は急な企画で講師を引き受けていただけの人数が少なかったため、クラス単位、講義形式での開催になりましたが、できれば少人数で意見を交換したり、ざっくばらんな雰囲気の中で人生を学ぶ機会が設けられればと考えています。同窓生の中には、人事に関わる仕事であったり、多くの人と触れあう仕事、特殊な技能を身に付けた職業、私たちの知らない職業の世界など様々なキャリアをお持ちの方も多くおみえのことと思います。後輩のためにご協力をいただけるようでしたら、是非、本校進路指導部まで連絡をお願いいたします。

最後になりましたが、私ども教職員は、安城東高校の輝きが一層増すよう全力で取り組んでまいりますので、今後ともご支援とご協力の程、よろしく願いいたします。

恩師のたより

[アンケート事項]

①転勤先 ②担当教科 ③東高勤務年数 ④思い出深い回生
⑤一番の思い出 ⑥転勤先の印象 ⑦卒業生に一言

水泳部のみなさんへ

小嶋 廣也

教員になった時に「いつかは母校に行くだろうなあ」とただ漠然と思っていました。それが本当になってみると、これまでに赴任した見知らぬ学校とはやはり違い、校舎のいろいろなところに思い出があることが、懐かしくもあり、恥ずかしくもあり、とても不思議な気持ちになりました。

安城東高校では、部活動(水泳部)での思い出が一番です。赴任してまず驚いたのは、プールや部室の汚さでした。部活動も教育の一場面ですので、環境を整備させることはもちろん、生徒自身の考え方も変えていくことが大切だと思いました。簡単にはできませんでしたが、少しずついろいろな方の力を借りながら、進めることができました。本当に感謝しています。私自身は専門ではないので指導をすることはできませんが、プール周辺の環境整備、水質の維持管理、部員の健康管理などに努め、生徒が思いっきり練習ができる環境をつくってきました。そのおかげかどうか分かりませんが、部員数も増え、活発に目的を持って活動をしている生徒を見るのがとても楽しかったです。また、水泳部の顧問になりましたので、会場で君たちの活躍を楽しみに見させて頂きたいと思えます。

最後にいつも言うことですが、高校時代に自分のためにどれだけ努力できるかが大切だと思います。将来の自分のために、精一杯頑張ってください。



①愛知県立西尾東高等学校②地理歴史(日本史)③4年④32・34・35回生⑤昨年度の東校祭・体育大会で、紫輝舞団が総合優勝を勝ち取ったこと。⑥自然の緑が多く、高台にある学校である。⑦一日一日を大切に過ごし、少しでも自分を成長させられるように努力していこう。

安城東高校で学んだこと

向井 恵子

大学を卒業して、何も分からぬまま安城東高校に赴任して3年経ちました。そして、今回の異動で東郷高校へと転勤することになりました。3年間と短い期間でしたが、この学校で過ごした3年間は心の中に深く刻まれています。

何が一番印象に残っているかと言われると非常に難しいです。なぜならこの3年間は初めてのことがばりだったからです。担任も授業も部活も全てが初めて。教師になることが夢・目標であったかというそうではありません。何も考えずにこの世界に足を踏み入れたからこそ予想だにしない出来事に巡り合い心を打たれたことが数えきれなくなっていったのだと思います。ありきたりな言葉ですが、生徒の皆さんに支えられ成長した3年間でした。本当に感謝しています。ありがとうございました。

私自身の人生で大事にしていることは、たとえどんな結果でも受け入れていくということです。私は大学・就職と自分が希望し目指していた所まで達することができませんでした。それでも結果をうけいれ仲間と過ごしていくことで大学生生活は一生忘れられない宝物になりました。就職のときは大いに迷いました。ただ、今言えることはこの決断に間違いはなかったということです。これから先の人生目標を達成し望む生活、達成感を得ることもあると思います。しかし、挫折したり上手いかわないときもあります。そういう時こそが人生の分かれ目、自分が強くなるチャンスです。自分しだいで見える世界、環境は変わります。そして、人とのつながりも生まれます。たくさんの人に支えられた3年間でした。本当にありがとうございました。

①東郷高校②世界史、日本史、倫理③3年④35回生、36回生⑤部活動、1年7組、2年4組でのこと一番の思い出として絞ることができません。⑥とても広い学校。グラウンドは3つあり、校舎も全部で3棟。広すぎて教室の配置を覚えるので今は必死です⑦いつまでも安城東高校の卒業生としての誇りと自覚を持って人生を送ってください。



とにかくやってみなはれ

大谷 誠司

船を下りて教師になり、最初に赴任することになったのが安城東高校です。初めて訪れた時、田んぼの中にポツンと建つ学校を見て、「えらいとこに来てしもた」と思ったものです。研究をしていたとは言え、高校生物の記憶など遠い過去のもので、初年度は、自分が受験生の時より勉強したように思います。おまけに大量の質問を浴びせかけられ、確実に学力は上がりました。今では質問されても「あんまり」ビビらなくなりました。これまでの卒業生諸君、鍛えてくれてありがとう。

安城東高校に来て、自分の高校時代とのあまりの違いに驚かされるのがたくさんありました。いくつか例を挙げると、職員室に質問に来る生徒が多い、教員に悩み事を相談する生徒がいる、教員にバレンタインのチョコレートをくれる女子生徒がたくさんいる、などです。まだまだありますが、これは安城東高校の生徒みんなが素直で擦れていないことの表れだと思います。多くの生徒が7限授業、週末課題、課外学習、部活動という連日のハードスケジュールを、文句を言いながらも精一杯楽しんで高校生活を送っている姿は、本当に良いものでした。人間どのような境遇に立っても文句は出てくるものですが、どうせ同じことをやらねばならないのだから、プラスに考えて、楽しみながらやりましょう。そして、いろんなことに挑戦し、とにかくなんでも経験してってください。きっと素晴らしい人生が待っているはずですよ。

教師を初めて最初の3年間は、安城東高校で良かったと思います。先生方、生徒のみんな、短い間でしたが、本当にありがとうございました。素敵な出会いに感謝です。



①加茂丘高校②理科(生物)③3年④33回生3年4組、34回生、35回生⑤理系クラスでの毎日の生物の授業。⑥山の上にある小さな学校。毎日峠越えて通勤しているので、ドライビングテクニックがつきそう。⑦世の中には自分の知らない面白いことがたくさんあります。なんでも経験してみましょう。そしてその経験話を聞かせてください。

恩師のたより

[アンケート事項]

- ①転勤先
- ②担当教科
- ③東高勤務年数
- ④思い出深い回生
- ⑤一番の思い出
- ⑥転勤先の印象
- ⑦卒業生に一言

お世話になりました。

杉浦 裕秋

本校には、3年間お世話になりました。この学校は、私が高校に進学する時に開校した、所謂新設校で、中学時代の友人の多くが、1回生として巣立った学校です。また、私の弟と妹も、それぞれ3回生、6回生としてお世話になりました。ひょっとすると物故者として、この号に掲載されるかもしれない弟と同時に、この学校を巣立つことになったのことに、縁といったものを感じずにはられません。



3年前、本校に転勤した初日に出会ったのは、新しい顧問はどんな奴か一目見ようと職員室の入り口から首を伸ばすように私を見ていた十名の三年生ソフトボール部員でした。正直に言うと、その時点では部活動はほどほどにしておこうと思っていましたが、彼女たちのひた向きさ、礼儀正しさ、さすがさが私のそのいい加減な決意を一変させてくれました。前年度までの顧問が二人とも転勤等で不在となり、間近に迫った総体予選突破を私に託すしかない彼女たちのために、帰りのSTが終わるとすぐにグラウンドに飛び出していました。

ソフトボール部の監督として初めてとる私の未熟な采配のせいで、残念ながら彼女たちを県大会に導くことができなかったことは今でも大変申し訳なく思っています。彼女たちが引退すると、残ったのは一、二年生七名でしたので、これでは試合はおろか、練習もまともにはできないなと思いました。これで好きなゴルフに没頭できると考える不謹慎な部顧問をよそに、大会に出場できるあてもないのに、ひた向きに練習を続ける姿がありました。そんな彼女たちのために、前任校の、廃部寸前の二名のソフトボール部員と合同チームを組んでしまいました。うち一名はルールもまともには知らないソフト未経験者でしたが、その年の十一月の「西三選手権大会」では優勝してしまい、翌年の総体予選では念願の県大会出場を果たすことができました。三年間に出会った三十二名のソフトボール部員にただただ「感謝」の一言です。

残念ながら、転勤した先にはソフトボール部がありませんので、もう一度ゴルフと真摯に向き合ってみようと考えています。

①愛知県立碧南工業高等学校②英語③三年④三五回生⑤本文中から十五字以内で抜き出せ⑥ユートピア⑦親よりは長生きしてください。

本年度、安城東高校を転退任された先生方

本年度、安城東高校に転入された先生方

氏名	ふりがな	職名・教科	本校年数	転出先
武藤 勝博	むとう かつひろ	教諭・保体	教諭4	退職・安城南高校(再任用)
小嶋 廣也	こじま ひろや	教諭・地歴公民	教諭4	西尾東高校
向井 恵子	むかい けいこ	教諭・地歴公民	教諭3	東郷高校
大谷 誠司	おおたに せいじ	教諭・理科	教諭3	加茂丘高校
杉浦 裕秋	すぎうら ひろあき	教諭・英語	教諭3	碧南工業高校
鈴木 幸男	すずき ゆきお	事務長	4	退職
横田栄二郎	よこた えいじろう	再任用教諭・理科	教諭1	退職
馬場 吉規	ばば よしのり	再任用教諭・英語	教諭1	刈谷北高校(再任用)
伊藤 勝己	いとう かつみ	再任用教諭・英語	教諭1	退職
服部 友洋	はっとり ともひろ	期限付任用教諭・数学	期付1	安城東・刈谷高校(非常勤)
佐野 緑	さの みどり	臨時的任用講師・地歴	臨任0.2	退職
古久根幸希	こぐね ゆき	臨時的任用講師・保体	臨任1	岡崎東高校(新規採用)

氏名	ふりがな	職名・教科	備考	旧所属
森部慎太郎	もりべ しんたろう	教諭・地歴	(日本史)	足助高校
長谷川沙斗子	はせがわ さとこ	教諭・地歴公民	(世界史)	豊橋西高校
澤田 辰己	さわだ たつみ	教諭・保体		豊野高校
磯村 育子	いそむら いくこ	教諭・英語		杏和高校
渡辺 藍子	わたなべ あいこ	教諭・理科	(生物)	(新規採用)
鈴木 信子	すずき のぶこ	事務長		豊田南高校
弘山 貞夫	ひろやま さだお	再任用教諭・英語		豊野高校
中村 聡	なかむら さとし	再任用教諭・英語		岡崎北高校
持山 典也	もちやま みちや	期限付任用講師・地歴		(新規)
青山 京子	あおやま きょうこ	期限付任用実習助手		(継続)
手嶋亜希子	てしま あきこ	臨時的任用教諭・英語		(継続)
永田 萌	ながた もえ	臨時的任用講師・国語		(継続)
立木 秀明	たちき ひであき	臨時的任用講師・保体		(新規)
村田 紘一	むらた こういち	臨時的任用講師・英語		(新規)
山村真名美	やまむら まなみ	臨時的任用講師・英語		(継続)

平成25年度非常勤講師等一覧

氏名	ふりがな	職名・教科	時間数	氏名	ふりがな	職名・教科	時間数	氏名	ふりがな	職名・教科	時間数
加古 直子	かこ なおこ	国語	7	甘蔗生裕紀	さとうぶ ゆうき	理科(物理)	4	島崎 寛子	しまざき ひろこ	英語	4
奥野 文哉	おくの ふみや	地歴公民	6	宮田 芳彰	みやた よしあき	保体	15	植村千枝子	うえむら ちえこ	非常勤教師 弓道	
服部 友洋	はっとり ともひろ	数学	6	浅野 仁美	あさの ひとみ	音楽	10	岡田 英明	おかだ ひであき	非常勤教師 剣道	
升永 達彦	ますなが たつひこ	数学	9	中山 裕司	なかやま ゆうじ	書道	6	細井 照代	ほせい てるよ	非常勤教師 茶華道	
松岡 駿	まつおか しゅん	理科(物理・生物)	16	柏木 宏美	かしわぎ ひろみ	家庭	10	渡辺 尚也	わたなべ なおや	部活動コーチ(吹奏楽部)	
伊藤健一郎	いとう けんいちろう	理科(化学・生物)	8	松岡 雅子	まつおか まさこ	家庭	4				

平成25年度総会および25・26・27・35回生合同同期会のお知らせ

●25回生…昭和59年4月～昭和60年3月生まれ ●26回生…昭和60年4月～昭和61年3月生まれ ●24回生…昭和61年4月～昭和62年3月生まれ

ごあいさつ

皆さんお久しぶりです。

今回の同窓会は25、26、27、35回生が中心に集まる会です。25、26、27回生にとって、ただ親睦を深めるにとどまらず、仕事やプライベートでの人脈を広げ、いい出会いの場にできれば良いと考えています。今年卒業した35回生にとっても、働いている先輩に話を聞いたりできるチャンスです。

もちろん当時お世話になった先生方もみえますし、35回生企画のゲームもあります。出欠について、ハガキを出していただけたらこちらとしては助かりますが、残念ながらこの案内が届かない方もいますので、メールやmixi、Facebook等で情報交換をしてください。当日の飛び入りももちろん歓迎です。楽しい夜にしましょう。

■ 期 日……………平成25年9月7日(土) 受 付:午後6時00分～
 総 会:午後6時30分
 同期会:午後7時00分～

■ 会 場……………ホテルグランドティアラ安城
 住所:愛知県安城市三河安城南町1-8-11
 TEL:0566-72-1122

■ アクセス……………JR「三河安城駅」新幹線南口より徒歩1分。
 ※立食パーティではお酒も出ますので、ご自分での車の運転はお控え下さい。

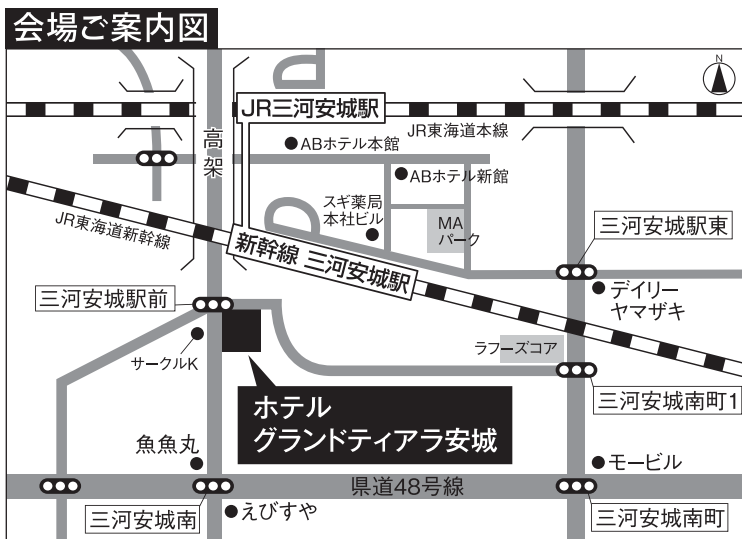
■ 会 費……………35回生 1,000円
 その他の会員 3,000円

■ 同期会形式……………立食パーティ
 ※お子様連の場合、お子様分の会費は、無料となります。
 ノンフライヤー、旅行券等が当たる抽選会もあります。

抽選会景品内容

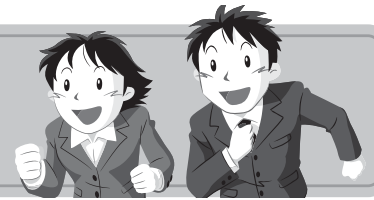
- 1等** ノンフライヤー
- 2等** 旅行券
- 3等** 空気清浄器
- 4等** ポータブルDVDプレーヤー

この他にも、豪華景品を多数ご用意しています！
 ぜひ、ご参加下さい！



平成25年度

未来の教育者へ **ガンバレ! 教育実習生**



4月8日(月)から4月26日(金)まで養護教諭の教育実習、5月20日(月)から6月7日(金)まで教科の教育実習をそれぞれ3週間行いました。学習活動だけでなく学校行事の準備にも一生懸命取り組む高校生とともに過ごした時間はかけがえのない時間であったはず。7月20日(土)には教員採用試験に挑みます。皆さんの健闘を祈ります。

氏名	教科(科目)	備考
高橋 裕子	外国語(英語)	31回生
川崎 雅也	保健体育	31回生
戸田 美月	情報	32回生
岩瀬 瑞希	保健体育	32回生
中野 孝志	数学	32回生
田畑 穂乃佳	外国語(英語)	32回生
林 優花	養護教諭	34回生
藤田 桃歌	養護教諭	34回生



教科の教育実習生



養護教諭の教育実習生

**放送部が県大会で
優秀賞を受賞。**

私たち放送部は、昨年11月に知立市中央公民館で行われた「第25回 愛知県高等学校総合文化祭放送部県大会」において、ビデオメッセージ部門で優秀賞(第2位)に輝き、今年8月に長崎県諫早市で行われる全国高等学校総合文化祭に出場します。

私たちの受賞した作品は、「挑戦者」というタイトルで、安城商工会議所にお勤めの二村康輝さんを中心に安城heartsのみなさんの活動取材させていただいてビデオ作品にまとめたものです。内容は、ペットボトルキャップのリサイクルの話で、普通は、ペットボトルキャップは、地境の杭など、普段、人の目に触れないような部分に使われるものにリサイクルされていますが、安城heartsのみなさんは、多くの方にせっかく集めていただくペットボトルキャップなので、もっと夢のある楽しい製品にしたいという思いで、いくつかの製品をつくられました。それが、ロケット燃料やプラモデルやイベント用のパネルなどでした。5分間という短い作品ではありますが、昨年8月から11月までの3か月をかけて取材をし、多くの方々からワクワクするようなお話を聞き、また、工場や作業場の見学で様々なものを見ることができ、また、イベントでは、多くの方と触れ合うことができました。この取材を通して、私たち自身も見聞が広がり、人間的にも成長できたと思います。今後も、放送部の活動を通して、もっと多くの人と出会い、いろいろなことを学ぶ機会にしたいと思っています。



長崎県諫早市で行われる全国高等学校総合文化祭に出場



部活動

平成25年度(4月～6月中旬)安城東高校部活動結果報告

平成25年度の高校総合体育大会予選の結果を中心にお知らせします。

今年度も陸上部・弓道部・卓球部・バレー部と多くの部活動が県大会へ出場しました。各部の活躍は学校に明るい話題を提供してくれました。結果は以下の通りです。



陸上部

- ▽総合体育大会西三河予選会
 - 男子 110mH 神谷 健 6位 県大会出場
 - 女子 400mH 伊藤 佑夏 7位
 - 走幅跳 玉田 実紅 8位

- ▽総合体育大会愛知県大会
 - 男子 110mH 神谷 健

ソフトテニス部

- ▽総合体育大会西三河予選会
 - 男子団体 1次リーグ敗退
 - 女子団体 三次リーグ敗退
- 男子ペア 戸田・岩井ペア ベスト64
- 中野・森川ペア ベスト64
- 女子ペア 木村・吉村ペア ベスト64

硬式テニス部

- ▽総合体育大会西三河予選会
 - 男子団体 1回戦 ○本校 2-1 岡崎北 ×
 - 2回戦 ○本校 2-0 高浜 ×
 - 3回戦 ×本校 0-2 南山国際 ○
 - 5位決定トーナメント
 - ×本校 0-2 一色 ○
- 女子団体 2回戦 ×本校 1-2 碧南 ○
- 女子シングル 津田 優歩 フロク2位 ベスト16
- 水野明香里 フロク2位 ベスト16

弓道部

- ▽総合体育大会西三河地区予選会
 - 男子団体 Aチーム 40射15中
 - Bチーム 40射14中
 - 男子個人 中村 友哉 8射7中 県大会出場
 - 女子団体 Aチーム 40射16中
 - 女子個人 Bチーム 40射10中

- ▽総合体育大会愛知県大会
 - 男子個人 中野 晃宏 8射6中(1日目)
 - 12射7中(2日目)

バスケットボール部

- ▽総合体育大会西三河予選会
 - 男子 1回戦 ○本校 73-40 衣台 ×
 - 2回戦 ×本校 58-66 西尾 ○
 - 女子 2回戦 ×本校 55-58 岡崎北 ○

バレーボール部

- ▽総合体育大会西三河予選会
 - 男子 1回戦 ○本校 2-1 碧南 ×
 - 2回戦 ○本校 2-0 幸田 ×
 - 3回戦 ×本校 2-1 岡崎城西 ○
 - 4回戦 ○本校 2-0 岡崎東 ×
 - 5回戦 ○本校 2-1 豊田工業 × 第5位 県大会出場
 - 女子 1回戦 ○本校 2-1 一色 ×
 - 2回戦 ×本校 0-2 安城学園 ○

- ▽総合体育大会愛知県大会
 - 男子 1回戦 ×本校 0-2 名城大附 ○

サッカー部

- ▽総合体育大会西三河予選会
 - 1回戦 ○本校 7-1 山本学園 ×
 - 2回戦 ×本校 0-2 岡崎 ○

ソフトボール部

- ▽総合体育大会西三河地区予選会
 - 予選リーグ ×本校 0-7 吉良 ○
 - ×本校 4-8 岡崎学園 ○
 - 本校 4-3 知立 ×
 - 本校 13-6 安城農林 ×

野球部

- ▽春季西三河大会
 - 1次リーグ
 - 本校 7-2 岡崎 ○
 - ×本校 3-4 三好 ○
 - 本校 3-3 知立東 (同点)
 - 本校 9-0 西尾東 ×
 - 2次トーナメント
 - 本校 2-0 碧南 ×
 - ×本校 0-4 刈谷工業 ○



ハンドボール部

- ▽総合体育大会西三河予選会
 - 男子 1回戦 ×本校 13-20 知立 ○
 - 女子 1回戦 ×本校 17-20 岡崎東 ○

剣道部

- ▽金鯱旗争奪高校剣道大会
 - 男子団体 勝ち抜き戦
 - 1回戦 ○本校 - 市立山田 ×
 - 2回戦 ×本校 - 大同大同 ○

卓球部

- ▽総合体育大会西三河予選会
 - 男子団体
 - 1回戦 ○本校 3-1 安城南 ×
 - 2回戦 ○本校 3-2 幸田 ×
 - 3回戦 ×本校 0-3 岡崎工業 ○
 - 女子団体
 - 2回戦 ○本校 3-1 愛産大三河 ×
 - 3回戦 ×本校 1-3 刈谷 ○
 - 女子シングルス
 - 稲垣 映奈 5回戦出場 県大会出場

- ▽総合体育大会西三河予選会
 - 男子団体 予選リーグ
 - 本校 3-0 衣台 ×
 - ×本校 0-3 刈谷 ○
 - 個人 三浦 慎司 ベスト16

- 女子団体 予選リーグ
 - △本校 1-1 刈谷北 △
 - 本校 3-0 安城農林 ×
 - 本校 3-0 知立東 ×

- ▽西三河剣道大会
 - 男子団体 ×本校 1-2 岡崎東 ○

- 女子団体
 - △本校 2-0 岡崎東 △
 - 本校 0-5 三好 ×

平成24年度 決算報告

平成24年度 一般会計決算報告	
<収入>	(円)
繰り越し(平成22年度より)	385,963
会費(34回生 311名)	2,488,000
総会会費	273,000
特別会計より	750,000
利息	437
雑費	0
計	3,897,192
<支出>	(円)
会報(印刷代・編集費等)	211,575
会報発送費(発送作業委託料、郵送費等)	1,007,561
総会(会場費、活動補助等)	971,242
35回生卒業記念品	268,600
35回生同窓会入会のしおり	42,525
ホームページレンタルサーバー使用料・維持管理費	161,805
部活動援助金	15,000
特別会計への繰入金(34回生311名分)	933,000
特別教育活動賞	83,745
雑費(会議費・諸費用)	161,802
計	3,856,855
残金	40,337

平成25年度へ繰り越し

編集後記

「能登の千枚田が世界農業遺産に登録」という新聞の記事を見た時は驚きました。当時、安城東高校の修学旅行は「能登の千枚田の草刈体験」でした。碧海体操、暁天マラソン、農業実習等、今思えばユニークな教育を行っていた象徴が修学旅行の「農業体験」でした。あれから、30年…。まさか、こんな形で当時の思い出がよみがえるとは…。いい体験をさせて頂いた安城東高校に感謝感謝。(K.O)

募集中!!

卒業生の活躍を『達』で紹介します。自薦・他薦は問いません。情報をお持ちの方は、同窓会ホームページよりご連絡下さい。

愛知県立安城東高等学校同窓会【碧海野会】ホームページはこちら
<http://www.anjo-higashi.org/>